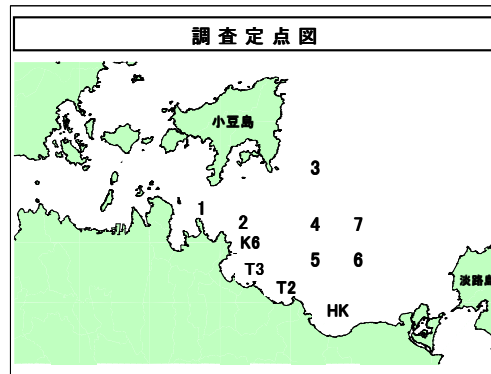


# カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2012. 9- 1号)

香川県水産試験場 益井  
TEL: 087-843-6511

調査日: 9月4日  
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳  
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

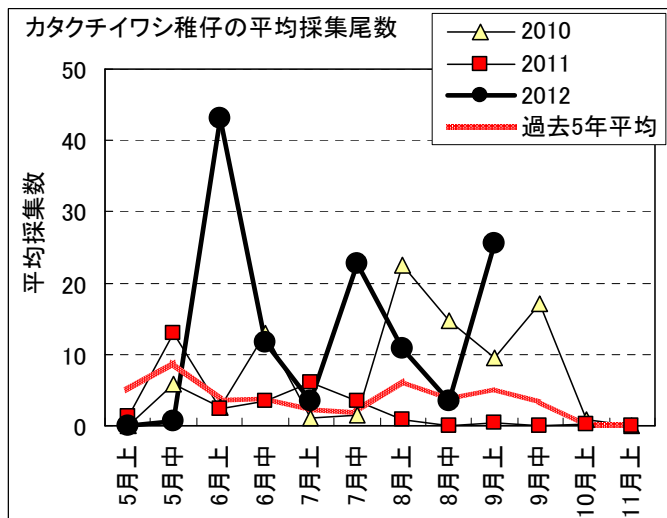
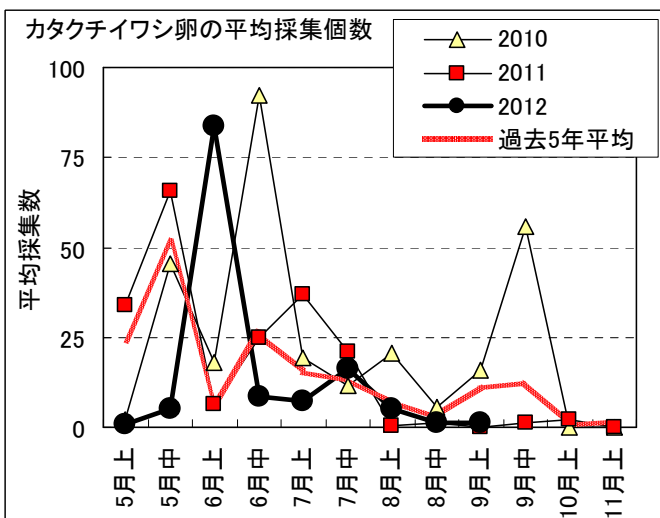


## 【カタクチ卵】 定点別出現数

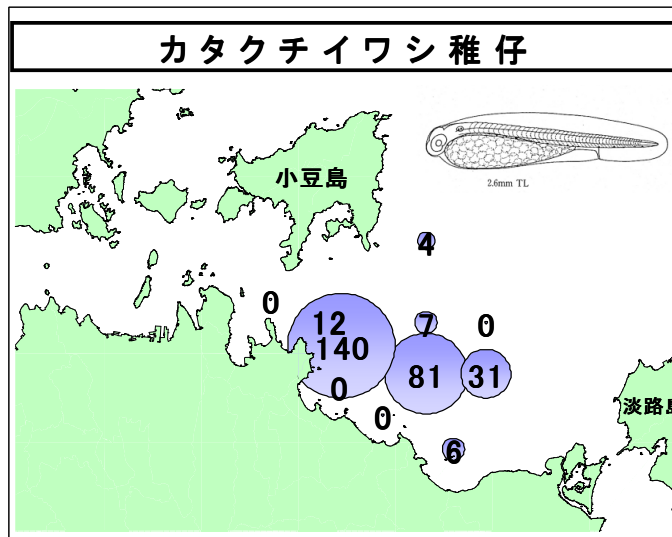
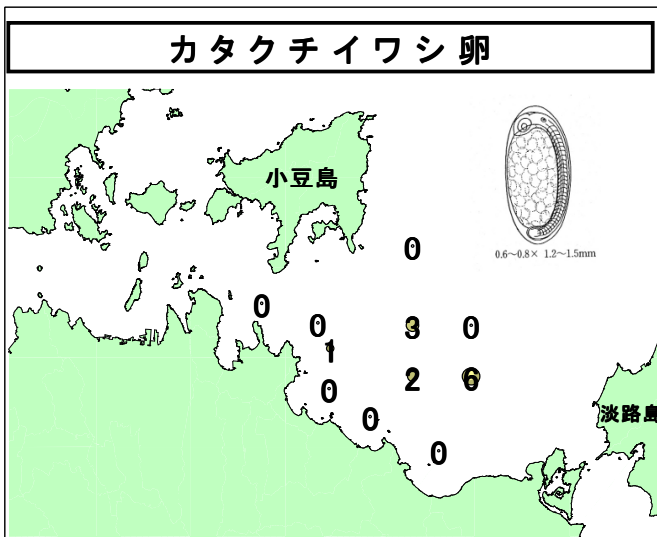
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2010.9.2	0	0	54	21	0	31	71	0	0	0	0	16.1
2011.9.5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0.1
2012.9.4	0	0	0	3	2	6	0	0	0	0	1	1.1

## 【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2010.9.2	0	8	11	22	8	18	30	2	3	3	0	9.5
2011.9.5	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0.5
2012.9.4	0	12	4	7	81	31	0	6	0	0	140	25.5



\* グラフの値は播磨灘11定点における平均値を表す。



播磨灘11定点における卵の平均出現数は約1個で、平年同時期を下回った。

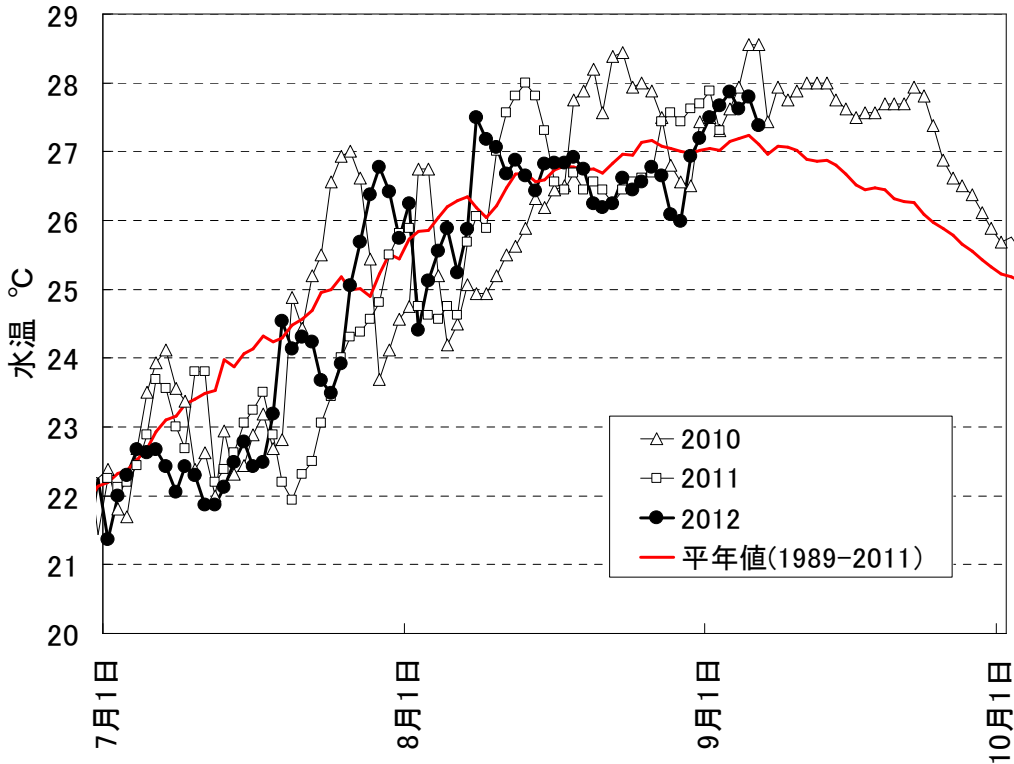
一方、稚仔の平均出現数は約25尾で、前回調査(8月17日)から増加し、平年同時期を上回った。やや沖合(⑤, ⑥, K6)で局所的に出現した。

餌料生物として重要なかいあし類は、前回より増加傾向で、11点の平均は1.7mL/曳網であった。多様なプランクトンが出現しており、かいあし類と同じ動物プランクトンのユメエビ類が多く見られた。

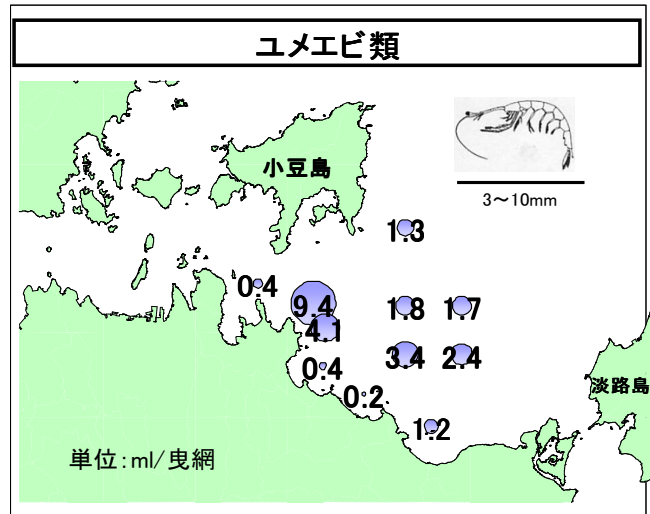
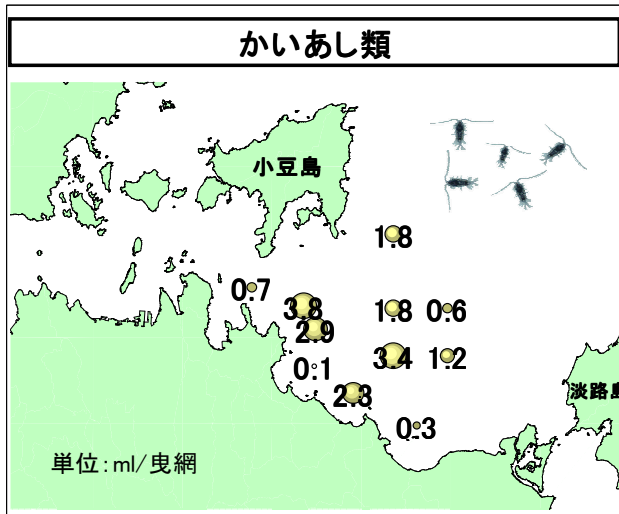
引田沖の水温は、8月中旬以降「かなり低め」から「やや高め」で推移している。

【参考】

引田沖水温バイデータ(午前9時, 1.5m層)



\* 2011年は水温バイの故障により、9/7~10/13のデータがありません。



※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。  
<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は、9月18日に実施予定です。